

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービス みらとも		公表日		令和7年3月25日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	60%	40%	・活動内容によって机の配置を変えたり、活動を外で行ったり工夫しております。	・人数が多いとトイレや手洗いなど混んでしまい、時間がかかってしまうため、分散していけるようにスケジュールを立てております。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	40%	60%	・送迎時間帯は職員数が減る場面もありますが、少人数でも対応できるように職員全員でスケジュールを確認しております。	・送迎に職員がとられ、来所している児童に対しての支援が行き届かない場面もありますので、送迎ルートの検討を行い職員数に不足を感じないようにしていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	・スケジュール（文字やイラスト）をホワイトボードに提示をしています。また、タイマーを使用しながら視覚以外の情報も出せるように工夫しております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	・毎日清掃をしております。 ・活動内容にあわせて机などの配置を工夫して過ごしやすい環境づくりを心がけております。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	・パーテーションを必要に応じて使用できるようにしております。 ・クールダウンで部屋を使用する場合は、職員同士で声を掛け合いながら対応しております。 ・個別に子どもと職員が話を出来るように時間を確保しております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	・朝の申し送りや定期的な振り返りが出来るように話し合いの場を設けております。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・評価表を職員間で共有し、改善していけるように意見を出し合い検討をしております。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・朝の申し送りや支援前、状況に応じて話し合う場を設けております。より良い支援が行えるよう職員それぞれが抱えている悩みを共有し、様々な意見を出し合い、より良いやり方を常に模索し、実践しております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%	・今現在は外部評価は行っておりません。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	・外部の研修を積極的に取り入れております。 (強度行動障害、アレルギー対応、性教育など)	
源	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	・ホームページに公表しております。	・ホームページに公表していますが、保護者への周知が出来ていないため周知徹底をしていきます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	・子どもと個別に話をする時間を作り、子どもの気持ち等を確認しております。 ・保護者の方と面談やモニタリングを通して、その時の子どもの課題に合わせて計画の作成、変更等を行っております。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	・職員間で子どもの状況を確認し、意見を出し合っております。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	・個別支援計画を基に支援をしております。支援方法についても全職員で意見を出し合いながら検討しております。統一した支援が行われるよう情報共有も徹底しております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	40%	60%	・保護者の方には連絡帳記入、職員間では日誌に情報記入をし情報を把握できるようにしております。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域連携・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	・子ども一人ひとり具体的な支援内容になるように心がけております。また、保護者の方、職員間で共有できるようにしております。	

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	・全職員で意見を出し合いながら作成しております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	・全職員で意見を出し合い、前月の活動内容も確認しながらなるべく固定しないように心がけております。	
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	・全職員で意見を出し合い工夫しております。また、個別活動と集団活動を組み合わせながら支援ができるように環境を整えたり、活動内容を工夫しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	・朝の申し送りや支援開始前、送迎前など、出勤している職員全員で支援内容、役割分担の確認をしております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	・支援後、気になったことがあれば話し合いをし解決に向けて取り組んでおります。週案を作成しており、職員それぞれに感じたことなど意見を出し合い記録しております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	・気になることは日誌に記入し、職員間で情報共有しております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	・モニタリングで現状把握と見直しを行っております。変更点があれば、職員と情報共有しております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	100%	0%	・ガイドラインに沿った内容で社会生活を見据えて支援するようにしております。	
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%	・昼食の食べる量、自由時間の過ごし方、おやつなどの量など、自己決定をする場面を取り入れております。また、子ども同士で話し合いをし、決定までの過程を経験できる活動も取り入れております。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	・児童発達支援管理者が出席しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	・学校との情報交換を行っております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%	・送迎に遅れが出る場合には事前に学校へ連絡を入れております。 また、下校時刻を過ぎても児童の姿が見られない場合は学校に連絡を入れ確認をしております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	100%	0%	・就学前の園より情報を頂くことがあります。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	100%	0%	・現在、該当児童はいませんが、今後そのような場合がありますら情報提供に協力させて頂く予定です。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	100%	0%	・今後は研修等を一緒に受講できるように調整を行っていきたく思っております。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	100%	0%	・今後も法人内事業所、法人外事業所との交流を積極的に取り入れていきたいと思っております。 ・地域の公園や神社へ行き活動を行っております。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	100%	0%	・児童通所サービス等連絡会には代表職員が参加し情報共有をしております。	
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	・連絡帳やLINE、お電話、送迎時に様子をお伝えしております。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	・ペアレントトレーニングは実施しておりますが、参加はございません。ペアレントトレーニングの内容を相談解決策としてお伝えすることがございます。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	・契約時にご説明をしております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	80%	20%	・モニタリングや訪問して頂いた時に保護者の方の意見を聞き取りさせて頂いております。また、子どもと個別に話す機会を設け気持ちの確認をしております。	

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%	・説明を行い、同意を頂いております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	・連絡帳やお電話、LINEにてご相談がありましたら対応をしております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	20%	80%	・保護者参加のイベントがあった場合はお手紙配布をしております。	・保護者の方から交流等のご希望がある場合は検討していきたいと思っております。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	・契約時に苦情窓口のご案内をしております。適切に対応できるよう努めてまいります。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	・評価表は公表しておりますが、会報はないため、今後検討していきたいと思っております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	80%	20%	・個人情報記載の書類は鍵付きのロッカーに保管しております。	・書類の入れ間違いがありましたので、今後は書類等を入れる際は二重チェックを行い、再発防止に努めます。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	・子どもたちに分かりやすい言葉で伝え、計画等も保護者の方にわかりやすい言葉を使用するように心がけております。	
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	100%	0%	・生涯学習課のボランティア等を招いたり、地域の公民館に行く機会を取り入れております。（門松づくりや木工工作、交通安全教室など） ・子どもまんなか冬まつりに参加し、他事業所との交流も行いました。	・子どもまんなか冬まつりのお知らせをしていましたが、地域や外部の来客が少ないように感じました。今後は周知の仕方等を検討しながら地域の方との関わりが増えるようにしていきたいと思っております。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	・毎月避難訓練を実施しております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	・毎月子どもたちと一緒に避難訓練の実施と職員のみ研修等を実施しております。 ・職員間でも災害時の避難について把握する研修を行っております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100%	0%	・アレルギー対応の為、エビペン使用方法の確認をしております。 ・面談時に服薬の確認をしております。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	・調理やおやつ作りに使用する食材は保護者の方に確認をしています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	・見直しを行い、職員間で意見を出し合っております。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	80%	20%	・避難訓練を実施していることを連絡帳や写真等でお伝えしております。	・災害時の引き渡し方法などを保護者の方と共有することが出来ていませので、今後は引き渡し訓練等を検討していきたいと思っております。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	・ヒヤリハット検証を行い、全職員で検討を行っております。重大な事故に繋がることがないように予防策を検討し、実施しております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	・全職員で研修を行い、適切な対応が出来るようにしております。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%	・現在は該当する児童はおりませんが、今後そのような場合がございましたら説明、記載の対応をしていきたいと思っております。	